資料1

第2期京田辺市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る達成状況について

基本目標	数値目標・重要業績評価指標(KPI)		単位	基準値(年・年度)	備考	実績値 R2(2020)	R3(2021)	R4(2022)	R5(2023) ※年度の記載がないものはR5(2023)	R6(2024) ※年度の記載がないものはR6(2024)	目標値 ※年度の記載がないものはR6(2024)	達成状況	達成、未達成理由等	所管課	総括【R6末】
1 子どもを生み育てやすく、誰もが活躍できるまちづくり	数値目標	合計特殊出生率		1.41 (H30年(2018))					1.40 (H30(2018)～R4(2022))	1.40 (H30(2018)～R4(2022))	1.6 (R7(2025))	C:横ばい	横ばいであるが、令和2年以降、全国や京都府の値が低下傾向であることに比べれば良好といえる。	こども未来政策推進室	・合計特殊出生率について、全国や京都府で見られる出生率の低下傾向と比較すると、横ばいの状況を維持した。 ・年度初めの保育所待機児童数については、第2期総合戦略の期間中、待機児童0人を堅持した。 ・子育てしやすい環境づくりや高齢者の社会参加・生きがいづくりに関する取組みを推進し、関係KPIが目標値を上回った。 ・新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、一部低下したKPIもあり。 ⇒今後もこどもや子育て世代を社会全体であたたかく見守り支える取組みを推進する必要がある。
	KPI	市民参画などに関する市民満足度	%	59.6 ※1 (H29年度(2017))	※1 H29市民満足度調査『人と人との絆による心かよう社会の構築』の市民満足度(「満足」「おおむね満足」の回答率)	–	–	52.5	52.5 (R4(2022))	52.5 (R4(2022))	↗ ※増加させる (R4(2022)に調査予定)	D:減少		市民参画課	
		男女共同参画週間フォーラム参加者数	人	200 (H30年度(2018))		30	70	110	117	102	250	D:減少	各種講座の参加よりも男女共同参画に関する制度の充実などが求められている。	人権啓発推進課	
		保育所等待機児童数(4月1日時点)	人	0 (H30年度(2018))		0	0	0	0	0	0	A:達成	保育ニーズに応じた施設整備等により目標値を達成している。	保育幼稚園課	
		地域子育て支援拠点施設の利用者数	人	16,129 (H30年度(2018))		10,042	10,779	14,152	21,360	32,478	21,000	A:達成	令和4年までは新型コロナウイルスによる影響があり利用者が減少した。 令和5年度は従来どおりの運営となったため、利用者が増加した。 令和6年度は2箇所の支援センターで土日の運営を実施したため利用者が更に増加した。	子育て支援課	
		教育に関する市民満足度	%	70.9※2 (H29年度(2017))	※2 H29市民満足度調査『心豊かな子どもを育てる教育の推進』の市民満足度(「満足」「おおむね満足」の回答率)	–		69.4	69.4 (R4(2022))	69.4 (R4(2022))	↗ ※増加させる (R4(2022)に調査予定)	C:横ばい		教育総務室	
		市内小中学校への電子黒板の導入(ICTの導入)	人	小学校4～6学年・中学校全学年		小学校3～6学年・中学校全学年	小中学校の全学年	小中学校の全学年	小中学校の全学年	小中学校の全学年	小中学校の全学年	A:達成	GIGAスクール構想の実現に向けて、児童生徒が市立小中学校の教室等において1人1台タブレット端末を利用できる環境整備を実施した。	学校教育課	
		子どもの居場所づくりの実施箇所(42区・自治会のうち)	箇所	15 (H30年度(2018))		4	6	9	8	6	20	D:減少	新型コロナウイルス以降、区・自治会の行事が減少している。	社会教育課	
		子育て講演会参加者数	人	150 (R1年度(2019))		70	56	145	337	234	180	A:達成	令和4年以降、開催回数を増やしたため増加した。	子育て支援課	
		高齢者の身近な居場所づくり支援数	箇所	17 (H30年度(2018))		18	19	20	21	24	23	A:達成	交流会を開催するなど、未実施地域に働きかけをしている。実施している地域からの影響が大きい。	高齢者支援課	
		京田辺市展の来場者数	人	936 (R1年度(2019))		846	800	627	678	712	986	D:減少	出展層の偏りが影響していると考えられる。	文化・スポーツ振興課	
2 地域経済を活性化させ、職・住が近接した働きやすいまちづくり	数値目標	従業者数	人	23,632 (H28年(2016))		-	24,457	-	24,457 (R3(2021))	24,457 (R3(2021))	24,800	B:順調に推移		産業振興課	・市内の従業者数は順調に推移しているが、製造品出荷額等についてはコロナ禍前の実績を回復するに至っていない。 ・産業支援として、産学連携のコーディネートを行うとともに、商談会や展示会などの販路開拓支援も行った。 ・コロナ禍で減少傾向にあったシルバー人材センター会員数が増加に転じると共に、高齢化や離農が進む地域認定農業者数についても横ばいで推移した。 ⇒今後も事業活動が行いやすい環境整備や新名神高速道路の全線開通のインパクトを見据えた企業立地のための基盤整備などを進めていく必要がある。
	KPI	製造品出荷額等	億円	2,338 (H29年(2017))		1,687	1,737	2,152	2,145	○○○ (R6実績、R7.8.29以降公表予定)	2,400	C:横ばい		産業振興課	
		産学連携コーディネーター企業訪問件数	件	125 (H30年度(2018))		290	219	248	259	311	180	A:達成		産業振興課	
		販路開拓支援件数	件	67 (H30年度(2018))		65	116	67	53	21	75	D:減少	成長支援事業補助金の補助メニュー見直しや各年の展示会等の開催場所・規模、対象業種により出展希望企業数に増減がある。 なお今回、カウント方法を精査したため大幅減となっている。	産業振興課	
		シルバー人材センター会員数	人	567 (H30年度(2018))		557	538	525	527	575	660	B:順調に推移	就業だけでなくサークル活動をすすめる等、継続しやすい体制づくりに取り組んだ結果、減少する一方だった会員数が増加した。	高齢者支援課	
		地域認定農業者数	人	143 (H30年度(2018))		153	157	157	146	145	150	C:横ばい	農業者の高齢化、離農が進む中、H30年度実績を上回っている。	農政課	
3 京田辺へ新たな人の流れをつくるまちづくり	数値目標	観光入込客数	千人	310 (H30年(2018))		604	632	869	903	937	800	A:達成		産業振興課	・観光入込客数及び観光消費額は、目標を大幅に上回る水準で推移した。 ・各KPIについてもおおむね順調に推移している。 ⇒今後も市の情報発信を充実させるとともに、多様な主体の参画を推進し、まちの魅力づくりを進める必要がある。
		観光消費額	億円	7.4 (H30年(2018))		13.37	14.82	18.67	19.95	21.16	10	A:達成		産業振興課	
	KPI	市外行事へのPR活動回数	回	37 (H30年度(2018))		27	28	33	40	41	43	B:順調に推移	効果があると認められるPR活動の継続に加え、新規に商談会等へ参加した。	産業振興課	
		市SNSを利用するユーザー数	人	約3,000 (H30年度(2018))	各SNSのフォロワー数	3,307	10,385	12,769	14,812	16,349	約4,000	A:達成	定期的にタイムリーな情報を発信することで、順調にフォロワー数が増加した。	秘書広報課	
		ツアー・オブ・ジャパン 京都ステージ観客数	千人	47 (R1年度(2019))		-	-	-	42	~~43~~ 46	53	B:順調に推移	令和4年まではコロナ禍により中止していた。	文化・スポーツ振興課	
		行政・地域・学校と大学等(教職員・学生団体含む)との連携事業数	件	123 (H30年度(2018))		137	114	133	151	145	130	A:達成		市民参画課	
4 持続可能で個性と魅力にあふれ、安心して暮らせるまちづくり	数値目標	定住意向「ずっと住み続けたい」の割合	%	66.2 ※3 (H29年度(2017))	※3 H29市民満足度調査『定住意向「ずっと住み続けたい」』の市民満足度(「満足」「おおむね満足」の回答率)	–	–	63.6	63.6 (R4(2022))	63.6 (R4(2022))	↗ ※増加させる (R4(2022)に調査予定)	C:横ばい		企画調整室	・定住意向について、「しばらく住み続けたい」も含むと88.4%となり、前回調査(H30(2018))に比べ約2%増加した。高い水準を維持している。 ・全国的に減便・廃止する傾向にある路線バス利用者数について、目標値には達しないものの利用者数が増加に転じた。 ⇒今後も誰もが安心して住み続けられる持続可能なまちづくりを市民と協働して進める必要がある。
	KPI	公共交通に関する市民満足度	%	65.4 ※4 (H29年度(2017))	※4 H29市民満足度調査『誰もが安全安心に移動できるまちづくり』の市民満足度(「満足」「おおむね満足」の回答率)	–	–	62	62 (R4(2022))	62 (R4(2022))	↗ ※増加させる (R4(2022)に調査予定)	C:横ばい		計画交通課	
		市内路線バスにおける1日平均乗降客数(4月1日現在調)	人	11,083 H30年(2018))		9,712	7,705	8,593	9,706	9,926	12,000	D:減少	運転士不足と利用者の減少によって、減便や一部路線が廃止されたため。	計画交通課	
		環境に関する市民満足度	%	69.1 ※5 (H29年度(2017))	※5 H29市民満足度調査『環境に配慮したまちづくり』の市民満足度(「満足」「おおむね満足」の回答率)	–	–	66.1	66.1 (R4(2022))	66.1 (R4(2022))	↗ ※増加させる (R4(2022)に調査予定)	C:横ばい		環境課	
		市民一斉清掃の参加者数	人	20,492 H30年度(2018))		–	–	18,985	22,074	21,047	23,000	B:順調に推移	R2、R3は新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止	環境課	
		自主防災組織数	団体	27 (H30年度(2018))		27	28	28	28	28	34	B:順調に推移	地域の高齢化と併せ新規組織発足に伴う負担の増加を懸念され、伸び悩んでいる。	安心まちづくり室	
		市内刑法犯総数(田辺署管内で井手・宇治田原町の数を除く件数)	件	512 (H29年(2017))		289	268	344	310	354	↘ ※減少させる	D:減少	コロナ禍等による社会環境の変化や特殊詐欺等の犯罪形態の多様化が要因と考えられる。	安心まちづくり室	

★達成状況の基準
A:達成・・・目標値と同値または上回る
B:順調に推移・・・目標達成にまで至っていないが、計画期初より良化している
C:横ばい・・・数値にほぼ変化がない
D:減少・・・計画期初に対して最新の実績が1割以上減少している